

平成 27 年度大学院理学専攻（修士課程）修了予定者アンケート

以下、平成 28 年 2 月に理学専攻修了予定者に対して実施した、大学院での学習環境全般に関するアンケート結果を示す。平成 27 年度修了予定者は 72 名（ただし海洋鉱物資源専攻 8 名を含む）で、そのうち 53 名から回答が得られ、アンケートの回収率は およそ 74% であった。

理学部大学点検評価委員会

I. 分析と今後の教育へのフィードバック

【アンケート結果概要】

まず、大学院での研究や生活で満足できたものとして「研究室での研究やゼミ」という回答が 68% (昨年度 89%) と最も高く、次いで「先生との出会い」が 55% (昨年度 76%)、「修士論文」が 51% (昨年度 61%) であったが、昨年度よりも数値が下がった。「友人との出会い」と回答した人が 49% (昨年度 50%)、「授業」と回答した人が 28% (昨年度 26%) となり、これらは昨年とほぼ同じであった。

逆に満足できなかったものとしては「課外活動」が 19% (昨年度 22%)、「修士論文」が 19% (昨年度 11%) であった。昨年度に比べ「修士論文」と答えた学生の数値が上がった。

また「授業」については 17% (昨年度 6%) となっており昨年の数値より上昇したが、大学院における授業に関する質問で「満足できる」または「満足できる授業が多かった」と回答した学生は 95% (昨年度 91%) であり、昨年度より少し数値が上がった。

教育研究施設（学習環境）について、肯定的意見は 95% (昨年度 96%) であり、昨年度とほぼおなじであった。

就職支援活動については、肯定的意見は全体の 66% (昨年度 81%) であり、昨年度より大きく下がり、一昨年度並み (63%) となった。

またボランティア活動の参加についてきいたところ、89% (昨年度 93%) の学生が活動したことがないと答えており、昨年度に比べ数値が若干減った。やはり研究に専念する必要からボランティア活動に割く時間がないと思われる。その一方でボランティア活動をした学生にその満足度を聞いたところ全員が「満足」、もしくは「ほぼ満足」と答えており、昨年度と同様の結果が得られた。実際に活動した学生にとっての満足度はやはり高いことがわかる。

昨年度からアンケートの質問項目に、「総合的に考えて、理学専攻（修士課程）で学んでよかったと思いますか。」という質問項目を追加したが、これについては「とてもよかった」「おおむねよかった」という肯定的意見が 99% (昨年度 98%) であった。修了予定者にとって理学専攻で学んだことに対する満足度は非常に高いことがうかがえる。

最後に教育全般に関する自由意見を聞いてみたところ、いくつか意見が出た。

【総括】

就職支援活動の結果を見ると、就職活動の支援について肯定的意見が減少して一昨年並みとなった。大学院進学希望者数を増やすためには、出口をしっかりとすることが重要であると思われるので、高知大学の就職支援活動について今後注視していきたい。また、今回の結果や意見を参考に今後も各分野で必要と思われる対応があれば検討したい。

II. 集計結果

1. あなたの所属する分野を下記より選んでください。

- A. 数学 B. 物理科学 C. 生物科学
D. 地球科学 E. 情報科学 F. 応用化学
G. 海洋生命・分子工学 H. 災害科学
I. 連携分野（植物分類・地理学） J. 連携分野（海底資源科学）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	計
修了者数	10	6	12	6	9	10	8	3	0	0	64
回収件数	9	8	6	6	2	10	8	3	－	1	53
回収率(%)	90%	133%	50%	100%	22%	100%	100%	100%	－	－	注*

（注*）平成 26 年度から新たに準専攻の制度が開始された。平成 27 年度は準専攻の学生が修了する最初の年度であったが、今回のアンケートはそれを考慮したものではなかった。今年度修了生には 8 名の海洋鉱物資源科学準専攻の学生がいた。制度上、これら 8 名の準専攻履修の学生も主専攻として理学専攻に属しており、その学生がこのアンケートに回答する場合、上記の選択肢では答えにくいものとなっていた。今回物理科学分野で 100%を超えたり、修了者のいない連携分野の海底資源科学で 1 名となったりしているのはおそらく海洋鉱物資源科学準専攻の学生ではないかと推測される。

2. 大学院での研究や生活で満足できたものを下記より選んでください。（複数回答可）

- A. 修士論文 B. 授業 C. 研究室での研究やゼミ
D. 先生との出会い E. 友人との出会い F. 課外活動
G. その他（ ）

	A	B	C	D	E	F	G
数学	6	4	4	4	3	2	0
物理科学	4	2	4	4	3	1	0
生物科学	5	2	4	4	5	4	1
地球科学	3	0	3	5	2	1	0

情報科学	0	0	1	0	1	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	2	2	9	3	3	0	0
海洋生命・分子工学	4	4	8	6	7	1	0
災害科学	3	0	2	2	2	1	0
植物分類・地理学	0	0	0	0	0	0	0
海底資源科学	0	1	1	1	0	0	0
合計	27	15	36	29	26	10	1
合計(%)	51%	28%	68%	55%	49%	19%	2%

○生物

・就職活動

3. 大学院での研究や生活で満足できなかったものを下記より選んでください。(複数回答可)

A. 修士論文

B. 授業

C. 研究室での研究やゼミ

D. 先生との関係

E. 友人との関係

F. 課外活動

G. その他 ()

	A	B	C	D	E	F	G
数学	0	0	0	1	1	4	2
物理科学	2	2	1	0	0	2	0
生物科学	1	0	1	0	0	0	2
地球科学	1	3	3	2	1	0	1
情報科学	0	1	0	0	0	1	0
応用化学	3	3	1	1	1	1	0
海洋生命・分子工学	3	0	0	0	0	1	0
災害科学	0	0	0	0	1	0	0
植物分類・地理学	0	0	0	0	0	0	0
海底資源科学	0	0	0	0	0	1	0
合計	10	9	6	4	4	10	5
合計(%)	19%	17%	11%	8%	8%	19%	9%

○地球科学

・満足

4. 大学院の授業は満足できるものでしたか。

A. 満足できた

B. 満足できる授業が多かった

C. 満足できる授業が少なかった D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学	6	3	0	0
物理科学	4	3	1	0
生物科学	5	1	0	0
地球科学	0	6	0	0
情報科学	1	1	0	0
応用化学	4	4	1	1
海洋生命・分子工学	5	3	0	0
災害科学	3	0	0	0
植物分類・地理学	0	0	0	0
海底資源科学	1	0	0	0
合計	29	21	2	1
合計(%)	55%	40%	4%	2%

○物理

・どの先生方もととても丁寧にご指導いただきました。ありがとうございました。

○地球科学

・インターンは不要と感じました

・授業の最後に提出したレポートについて修正、コメントをしていただけると作文能力の向上や社会に役立つと思いました。

○海洋生命・分子工学

・学部時代よりコアな内容が多く非常に楽しかった。

・多くの授業が少人数であったため、より良い環境で受講できたと感じました。

5. 教育研究施設（学習環境）は満足できるものでしたか。

A. 満足できた

B. ほぼ満足できた

C. あまり満足できなかった

D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学	4	5	0	0
物理科学	2	6	0	0
生物科学	6	0	0	0
地球科学	3	3	0	0
情報科学	1	1	0	0
応用化学	1	6	3	0

海洋生命・分子工学	2	6	0	0
災害科学	1	2	0	0
植物分類・地理学	0	0	0	0
海底資源科学	0	1	0	0
合計	20	30	3	0
合計(%)	38%	57%	6%	0%

6. 高知大学の就職支援活動は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学	4	2	2	0
物理科学	3	3	2	0
生物科学	3	0	0	1
地球科学	1	4	0	1
情報科学	0	0	1	1
応用化学	3	4	1	1
海洋生命・分子工学	3	2	1	2
災害科学	0	2	1	0
植物分類・地理学	0	0	0	0
海底資源科学	0	1	0	0
合計	17	18	8	6
合計(%)	32%	34%	15%	11%

○数学

- ・利用していないので分からない。
- ・あまり利用してないのでわかりません。
- ・インターンシップのことをもっと積極的に発信すべき。

○物理

- ・いろいろな会社の説明会に参加できてよかったと思います。

○生物

- ・社会人枠であるため就職活動はしていません。

○地球科学

- ・写真はありがたかったです。
- ・先月、面接練習で就職室を利用しました。面接試験の練習はもちろんのこと、その職種でのキャリアについて等、親身に相談にのっていただきました。

・リクナビとマイナビで充分と感じた。

○海洋生命・分子工学

・(九州など) 場所が遠いと、大学の就職室を利用するのは難しかったし、内容も少なかった。

・自身が動けば、相応の対応をしていただけた。

7. 大学院在学中に高知大学公認あるいは非公認のボランティア活動に参加したことがありますか。

A. ある

B. ない

	A	B
数学	2	7
物理科学	0	8
生物科学	1	5
地球科学	0	6
情報科学	0	2
応用化学	0	8
海洋生命・分子工学	1	7
災害科学	0	3
植物分類・地理学	0	0
海底資源科学	0	1
合計	4	47
合計(%)	8%	89%

8. 7で「ある」と答えた方に質問します。その活動は満足いくものでしたか。

A. 満足できた

B. ほぼ満足できた

C. あまり満足できなかった

D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学	1	1	0	0
物理科学	0	0	0	0
生物科学	1	0	0	0
地球科学	0	0	0	0
情報科学	0	0	0	0
応用化学	0	0	0	0
海洋生命・分子工学	1	0	0	0
災害科学	0	0	0	0

植物分類・地理学	0	0	0	0
海底資源科学	0	0	0	0
合計	3	1	0	0
合計(%)	6%	2%	0%	0%

9. 総合的に考えて、理学専攻（修士課程）で学んでよかったと思いますか。

- A. とてもよかったと思う B. おおむねよかったと思う
C. あまりよかったと思わない D. よかったと思わない

	A	B	C	D
数学	3	6	0	0
物理科学	6	2	0	0
生物科学	5	1	0	0
地球科学	5	1	0	0
情報科学	1	1	0	0
応用化学	4	5	0	0
海洋生命・分子工学	4	4	0	0
災害科学	2	1	0	0
植物分類・地理学	0	0	0	0
海底資源科学	0	1	0	0
合計	30	22	0	0
合計(%)	57%	42%	0%	0%

10. 理学専攻（修士課程）の教育研究全般について、意見があれば書いてください。

○生物

- ・素晴らしい経験ができました。ありがとうございます。お世話になりました。